

茅ヶ崎市道の駅整備事業に関するヒアリング調査 《事業概要》

1. 道の駅整備事業について

平成27年3月のさがみ縦貫道路全線開通により、本市のまちの活力・にぎわいにつながる環境の変化をとらえ、観光情報の発信や地産地消の推進となる農畜水産物等の物産販売、防災機能などの拠点となる新しい形の道の駅の整備を推進し、地域の活性化を図るとともに、本市の魅力とブランド力の向上を図ります。



2. 道の駅整備推進事業スケジュール見直しおよび事業手法について

本市の道の駅は令和4年3月オープンに向けて事業に取り組んでまいりましたが、全世界的に新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、本市においても市民生活や市内経済へ多大なる影響を与えていることから、あらためて道の駅の整備工程を精査した結果、令和7年7月へとオープン時期を見直すこととなりました。

また、事業手法については、令和元年度実施した官民連携手法検討調査の結果より、民間事業者の経営能力および技術的能力を活用し、設計、建設、維持管理・運営までを一括して発注することで、費用縮減効果や良質なサービス提供が期待でき、さらに公共が資金調達をすることで金利コストを低減できる「DBO方式」を採用することとなりました。

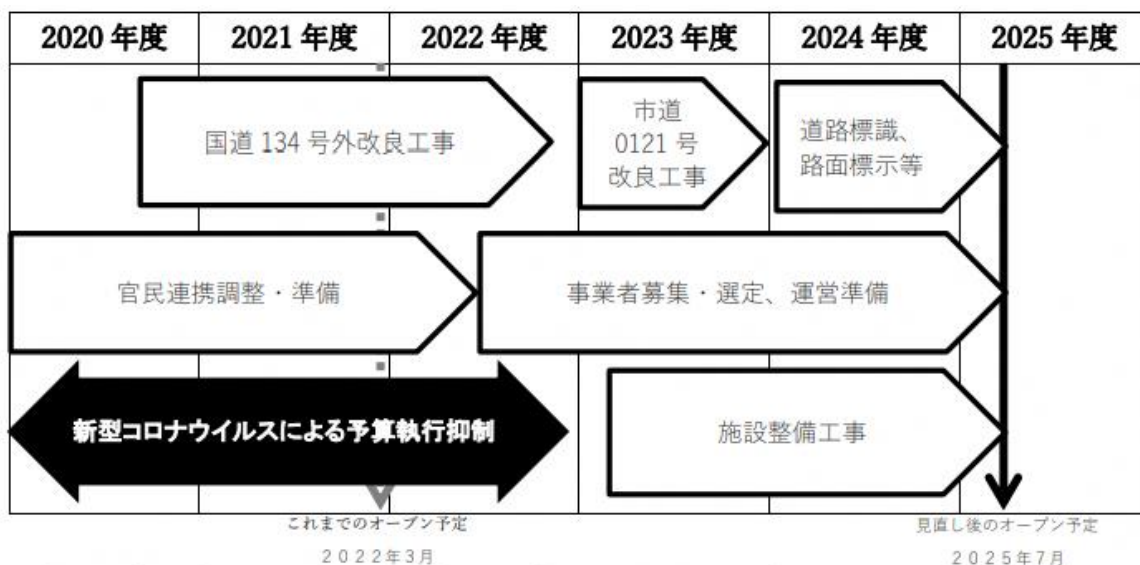
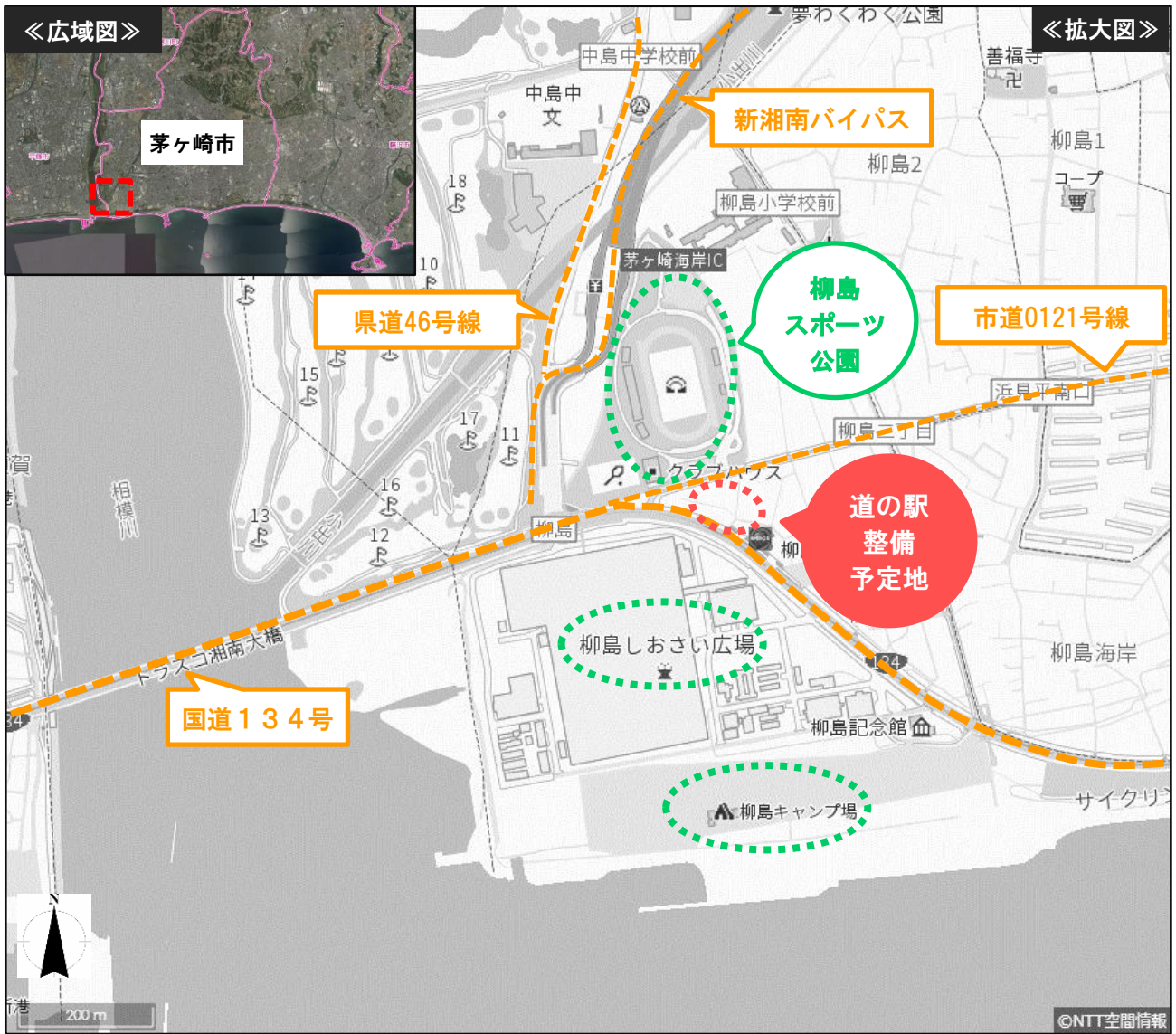


図 1 事業スケジュール

3. 道の駅整備予定地

道の駅整備予定地の周辺には「柳島しおさい公園」(平成28年度より管理を県から当市に移管)、海岸沿いには「柳島キャンプ場」が整備されています。さらに、道の駅整備予定地北側には、平成29年度末に「柳島スポーツ公園」が開園し、さらなるにぎわいが創出されるエリアとなっています。



地図出典：(C) NTT 空間情報株式会社、地物情報は茅ヶ崎市「茅ヶ崎市道の駅基本計画」(平成28年3月)を基に作成

図 2 道の駅整備予定地位置図